

公 表 日

令和 2年 7月14日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	大野川耐震対策設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分河川国道事務所長 樋口 尚弘 大分県大分市西大道1丁目1番71号
契約年月日	令和 2年 7月14日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	24,992,000円(税込み)
予定価格	24,992,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	大野川水系直轄管理区間
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 7月15日
履行期間(至)	令和 3年 2月26日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 大野川耐震対策設計業務
2. 履行場所 大野川水系直轄管理区間
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名 2-4-1 2
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話： 092-711-8316
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、大野川水系の河川堤防について、「河川構造物の耐震性照査指針Ⅱ.堤防編（平成28年3月）」、「河川堤防の液状化対策の手引き（平成28年3月）」に基づいた耐震性能照査を実施し、対策の必要性を判断のうえ、対策工法及び施工計画の見直し検討を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備、基礎資料収集整理、現地踏査、耐震性能照査、耐震対策工検討、耐震対策詳細設計、関係機関説明資料作成、報告書作成、公開用成果品作成、打合せ、合同現地踏査、照査技術者による報告

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、7者から参加表明書が提出され、7者が参加資格を有していた。

参加資格を有する5者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の実施手順における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、及び特定テーマの「企業（製油所）に隣接する狭大な施工箇所における耐震対策の検討方法」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分河川国道事務所 工務第一課長